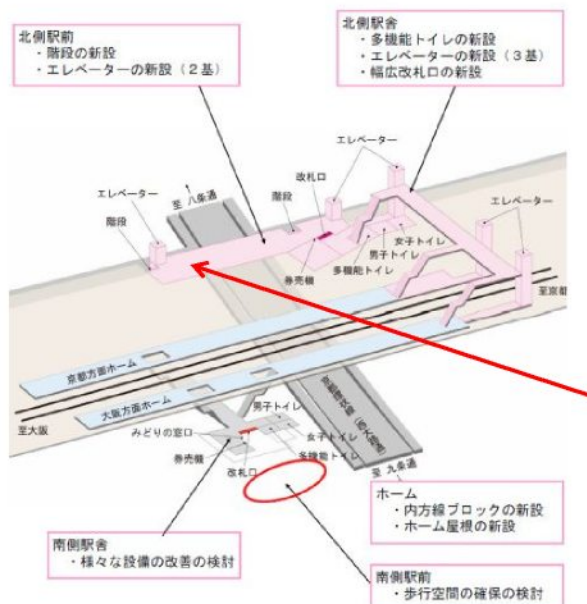


平成 30 年度のバリアフリーに関する取組について

JR西日本の取組について（西大路駅）

- ・平成29年3月に策定した「西大路地区バリアフリー移動等円滑化基本構想」に基づき、西大路駅のバリアフリー化のために必要な線路の移設工事等を実施中



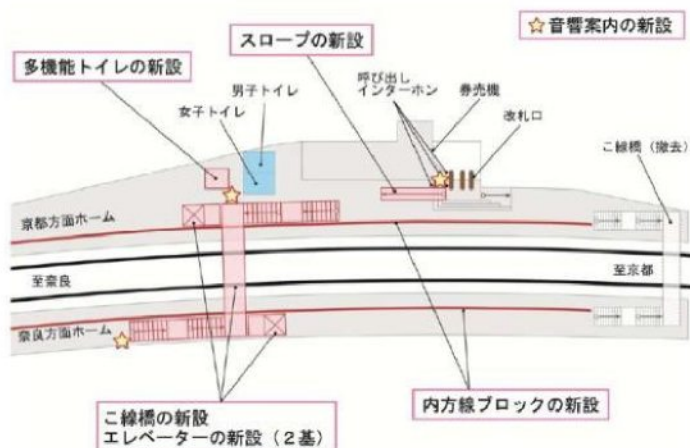
西大路駅のバリアフリー化の概要



実施中の線路移設工事の状況

JR西日本の取組について（桃山駅・京都駅）

- 平成27年3月に策定した「桃山地区バリアフリー移動等円滑化基本構想」に基づき、桃山駅のバリアフリー化のための設計等を実施中
- 併せて、京都駅（在来線の一部ホーム）における可動式ホーム柵整備に向けて設計を実施中



桃山駅のバリアフリー化の概要



可動式木一ム柵（写真：高槻駅）

JR西日本の取組について（梅小路京都西駅）

- 平成31年3月16日から山陰本線の京都駅・丹波口駅間に「梅小路京都西駅を開業する予定
- 駅にはエレベーターやエスカレーターが設置されるほか、ホーム上には可動式ホーム柵が設置される予定



梅小路京都西駅のバリアフリー化の概要

3

近鉄の取組について（東寺駅・内方線ブロック）

- 平成28年度末までに市内の利用者数1万人以上／日の全駅で内方線ブロックの整備が完了
- 自社事業として、平成29年度には東寺駅，平成30年度には上烏羽口駅において、内方線付き点状ブロックの整備を実施



東寺駅 上りホーム



東寺駅 下りホーム

4

近鉄の取組について（上鳥羽口駅・内方線ブロック）



上鳥羽口駅 上りホーム



上鳥羽口駅 下りホーム

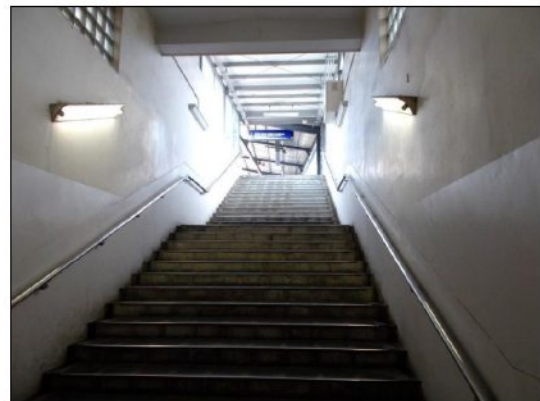
5

京阪電鉄の取組について（鳥羽街道駅（基本構想））

- 鳥羽街道駅のバリアフリー化に向けて、利用者団体や地元代表に参画いただく「東福寺地区バリアフリー移動等円滑化基本構想連絡会議」を開催中
- 会議でいただいた御意見も踏まえ、淀屋橋（大阪）方面への改札口、スロープ、多機能トイレなどの新設について基本構想として取りまとめる予定



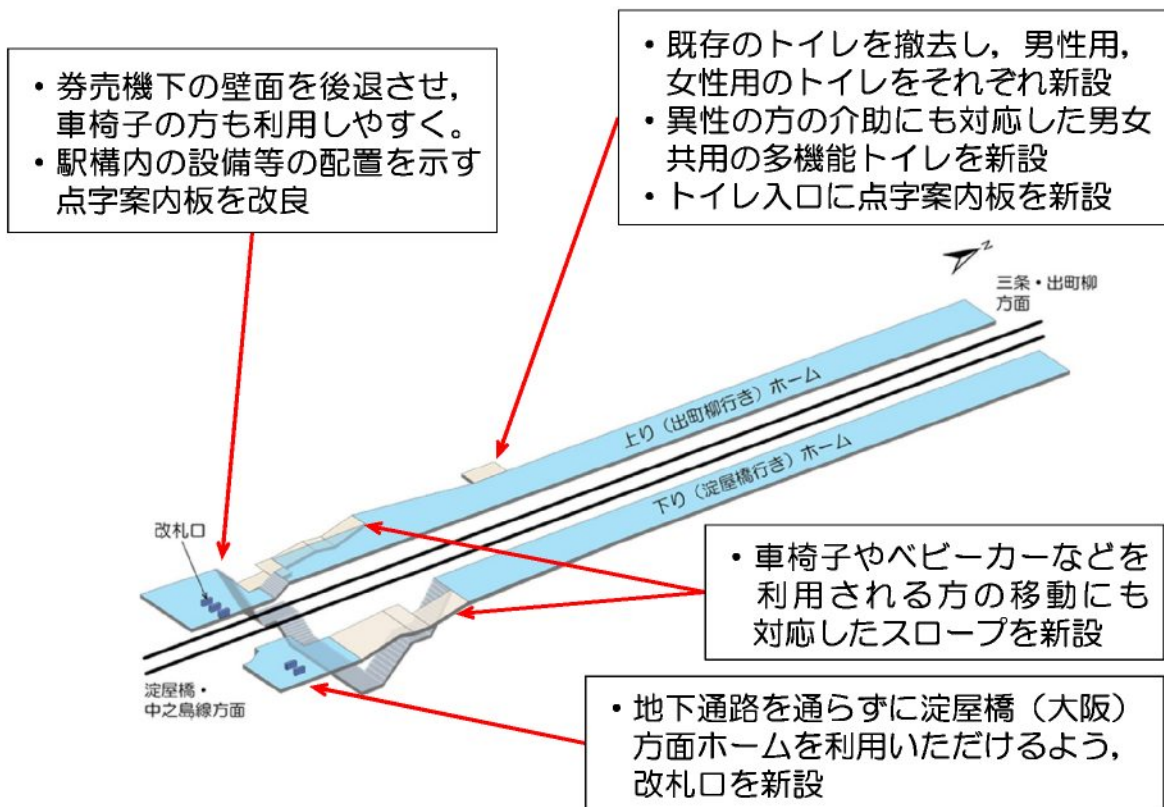
鳥羽街道駅の改札（出町柳方面）



淀屋橋方面ホームへの階段

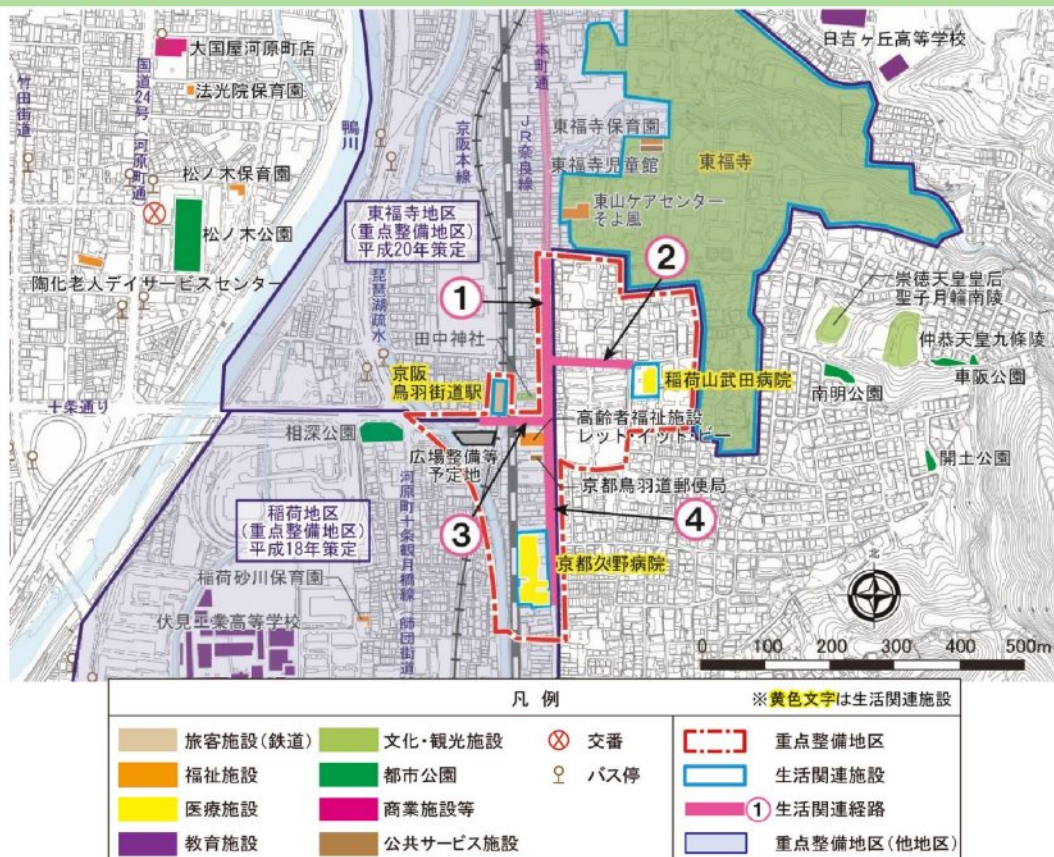
6

京阪電鉄の取組について（鳥羽街道駅（基本構想））



7

京都市の取組について（鳥羽街道駅（基本構想））



8

阪急電鉄の取組について（西院駅）

- 平成26年3月に策定した「西院地区バリアフリー移動等円滑化基本構想」に基づき、阪急・京福西院駅のバリアフリー化と乗継利便性向上のための整備を実施
- 平成30年度は、引き続き阪急西院駅の既存駅舎の解体や改札口とホームを結ぶ地下連絡通路工事等を実施中



阪急西院駅 駅舎建替工事

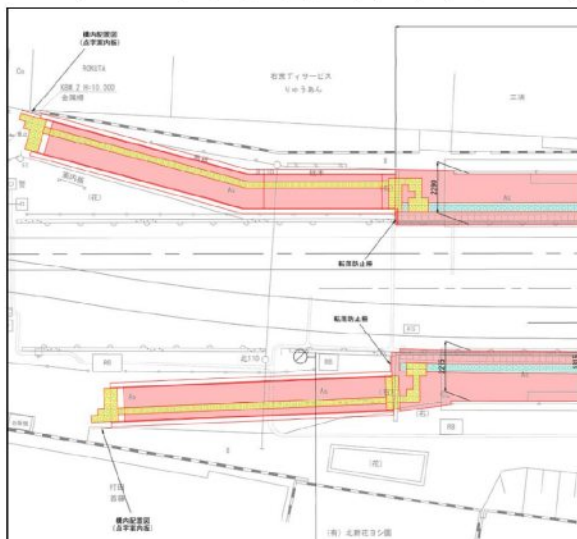


地下連絡通路（梅田方面ホーム側）

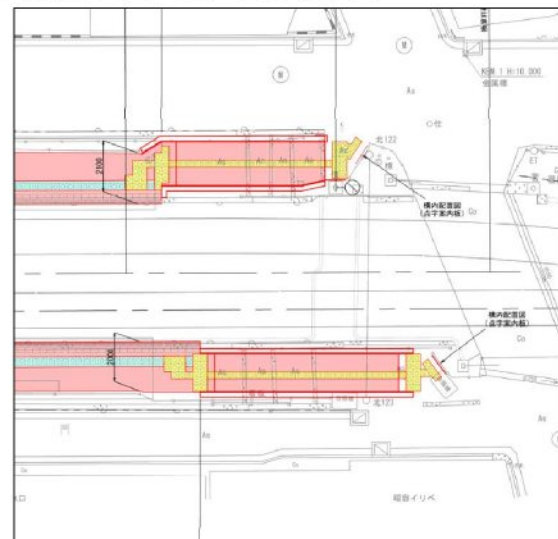
9

京福電鉄の取組について（等持院駅・龍安寺駅）

- 京福電鉄では、ホームの補強・補修に合わせてスロープの設置等によるバリアフリー化を順次実施
- 平成30年度は、等持院駅及び龍安寺駅において、ホームのかさ上げやスロープの新設の工事を実施中



龍安寺駅スロープ設置図（イメージ）



等持院駅スロープ設置図（イメージ）

10

叡山電鉄の取組について（観光併用車両「ひえい」）

- ・ 叡山電鉄では平成30年3月21日に観光併用車両「ひえい」が誕生
- ・ 「ひえい」は既存の車両を大幅に改良したものであり、改良に合わせて、車椅子・ベビーカースペースや多言語の行先表示器等を新設することにより、バリアフリーにも対応



11

叡山電鉄の取組について（観光併用車両「ひえい」）

- ・ 「ひえい」の優先座席には茶色のヘッドレストを採用し、直上の吊手を長くし、色を変更することで、識別しやすくしている。
- ・ また、八瀬比叡山口寄りのドア付近のいすは折り畳み式となっており、車椅子・ベビーカーのスペースとすることができる。



ボタンを押すことにより座席の使用が可能になります。

車椅子、ベビーカーのスペースを確保しました。

12

叡山電鉄の取組について（観光併用車両「ひえい」）

- 正面の行先表示器にはフルカラーLED式を採用し、また側面の表示器には白色LED式行先表示器を新たに設置
日本語を含む英語・韓国語・中国語（簡体字）の4言語表示により、海外からのお客さまにもわかりやすい案内としてお客さまと環境にやさしい仕様になっている。

フルカラーLED式を
初めて採用しました！！



側面にもLED式行先表示器を
初めて採用しました！！



13

交通局の取組について（駅トイレのリニューアル）

- 地下鉄の各駅において、多機能トイレの設置や段差解消、簡易型多機能トイレの設置などバリアフリー化を図るとともに、洋式便器の設置等によるリニューアルを順次実施中
- 烏丸線の鞍馬口駅は平成30年度、竹田駅においては平成30～31年度に整備を予定



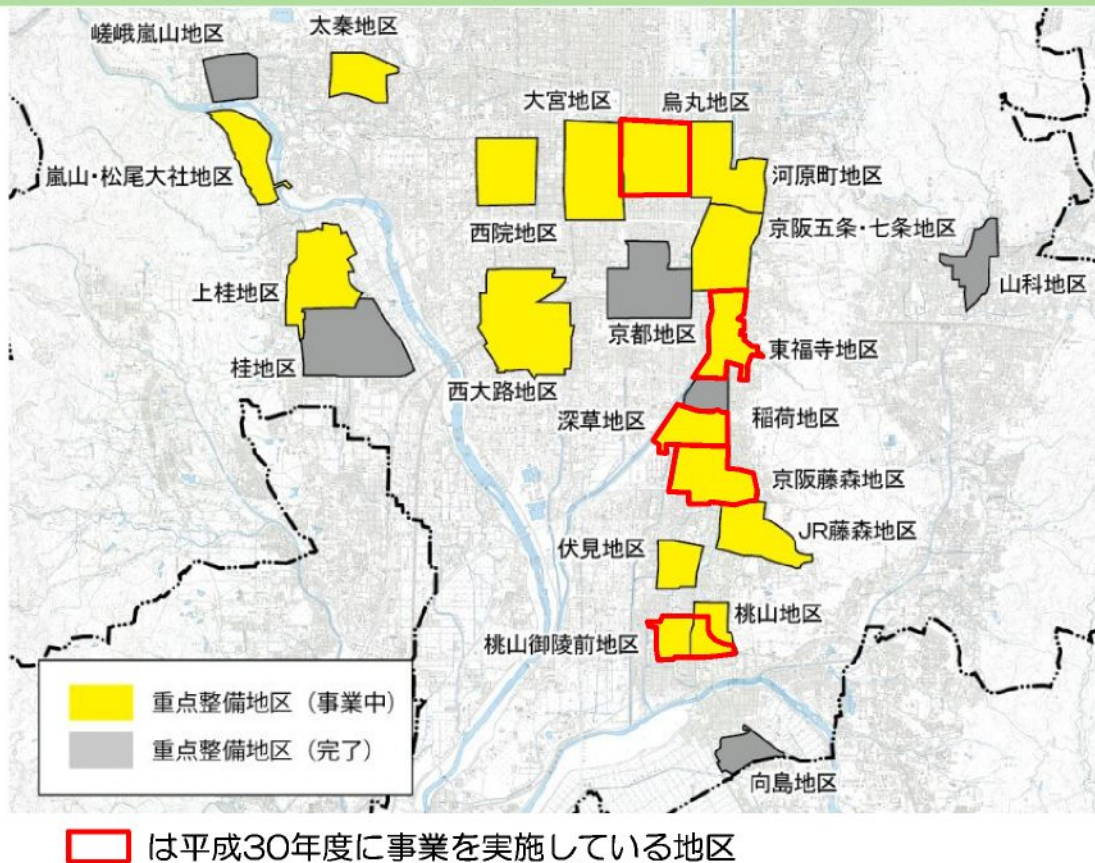
多機能トイレの設置（写真：京都駅）



トイレ前アプローチの段差解消
（写真：京都駅）

14

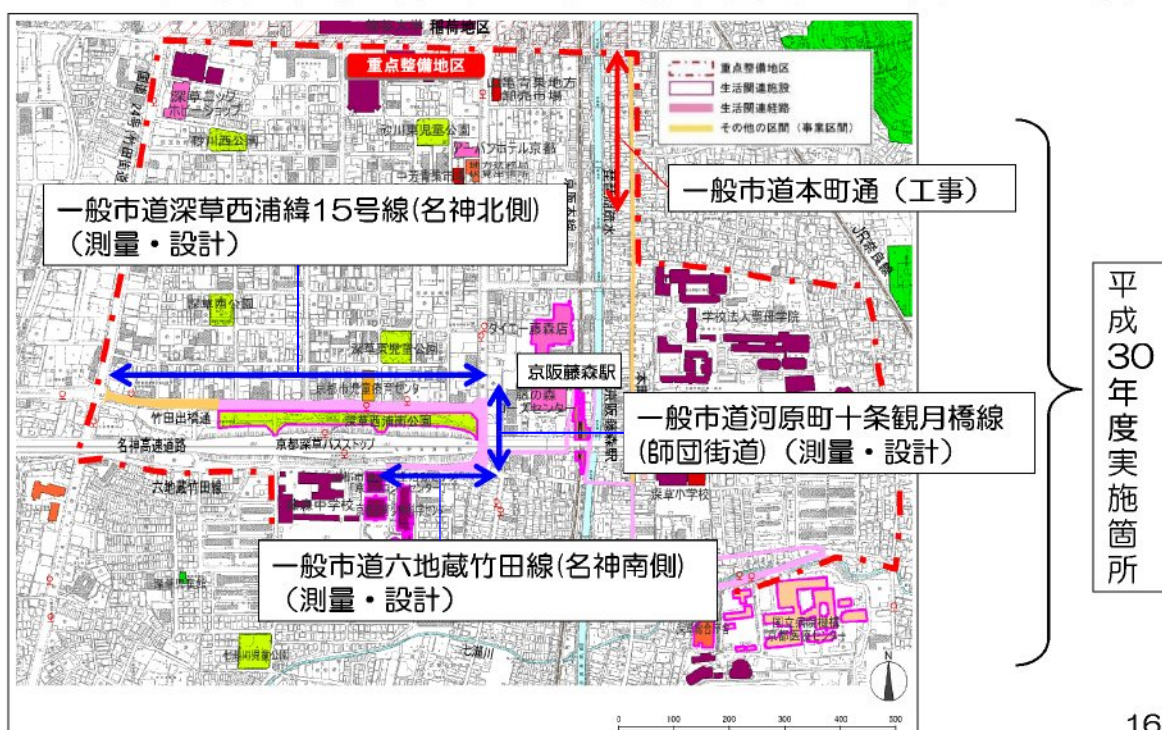
京都市の取組について（道路のバリアフリー化）



15

道路のバリアフリー化（京阪藤森地区）

- 「京阪藤森地区道路特定事業計画」（平成20年度策定）に基づき、順次、歩道の段差や勾配改善等の工事他を実施中



16

道路のバリアフリー化（京阪藤森地区）

- 一般市道本町通において、
路側帯のカラー舗装による歩行空間の明確化等を実施



17

道路のバリアフリー化（深草地区）

- 「深草地区道路特定事業計画」（平成26年度策定）
に基づき、順次、歩道の段差や勾配改善等の工事を実施



18

道路のバリアフリー化（深草地区）

- ・ 一般市道深草緯39号線において、
路側帯のカラー舗装による歩行空間の明確化等を実施



19

道路のバリアフリー化（深草地区）

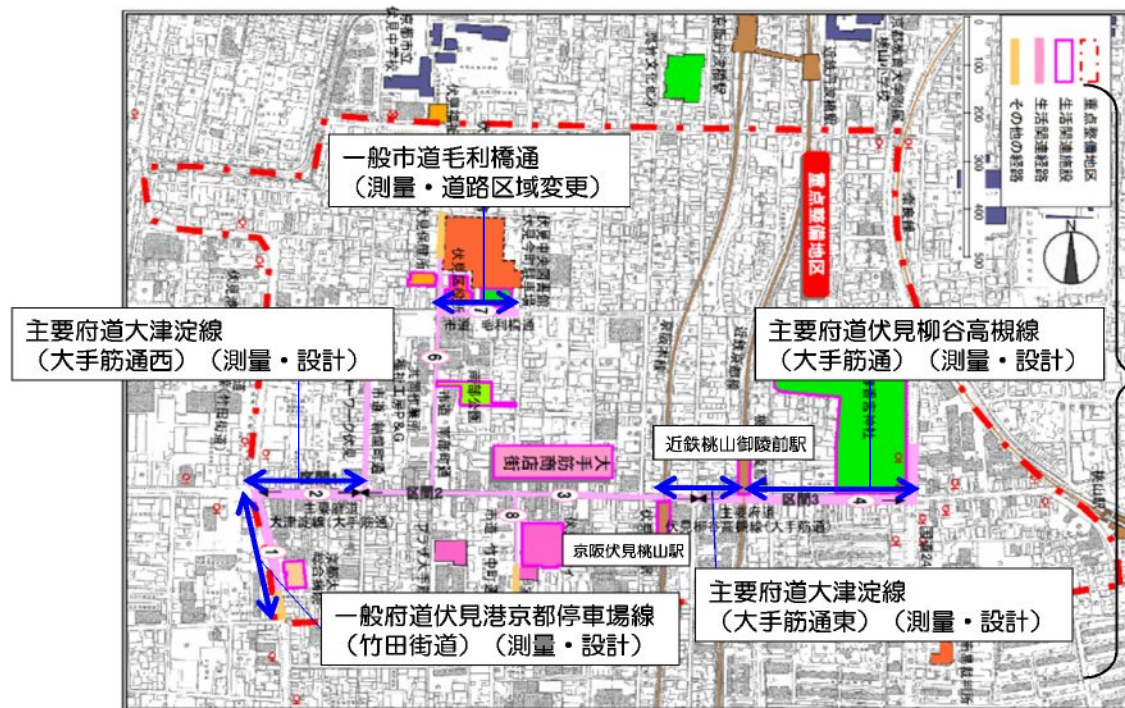
- ・ 一般市道深草緯38号線において、
路側帯のカラー舗装による歩行空間の明確化等を実施



20

道路のバリアフリー化（桃山御陵前地区）

- 「桃山御陵前地区道路特定事業計画」（平成19年度策定）に基づき、順次、歩道の段差や勾配改善等の工事他を実施中



平成30年度実施箇所

21

道路のバリアフリー化（桃山御陵前地区）

- 主要府道伏見柳谷高槻線（大手筋）において、測量・設計を実施中

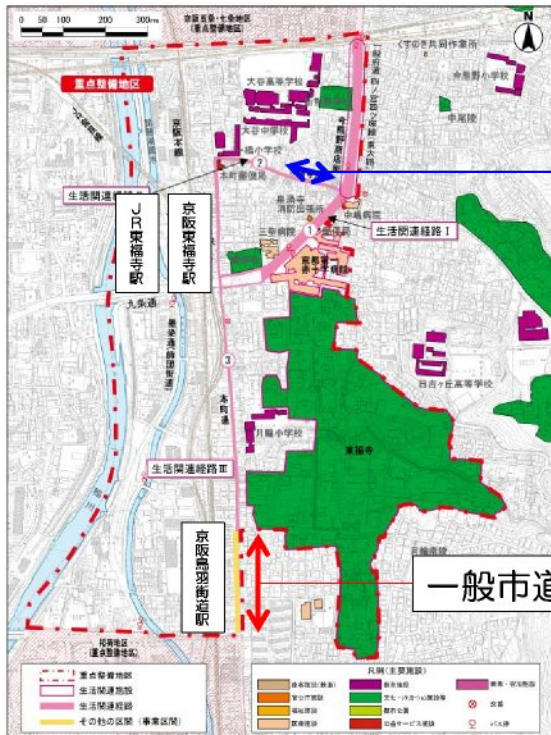
現況写真



22

道路のバリアフリー化（東福寺地区）

- 「東福寺地区道路特定事業計画」（平成20年度策定）に基づき、順次、歩道の段差や勾配改善等の工事他を実施中



一般市道今熊野緯22号線
(泉涌寺道) (測量・設計)

一般市道本町通 (工事)

平成30年度実施箇所

23

道路のバリアフリー化（東福寺地区）

- 一般市道今熊野緯22号線（泉涌寺道）において、測量・設計を実施中

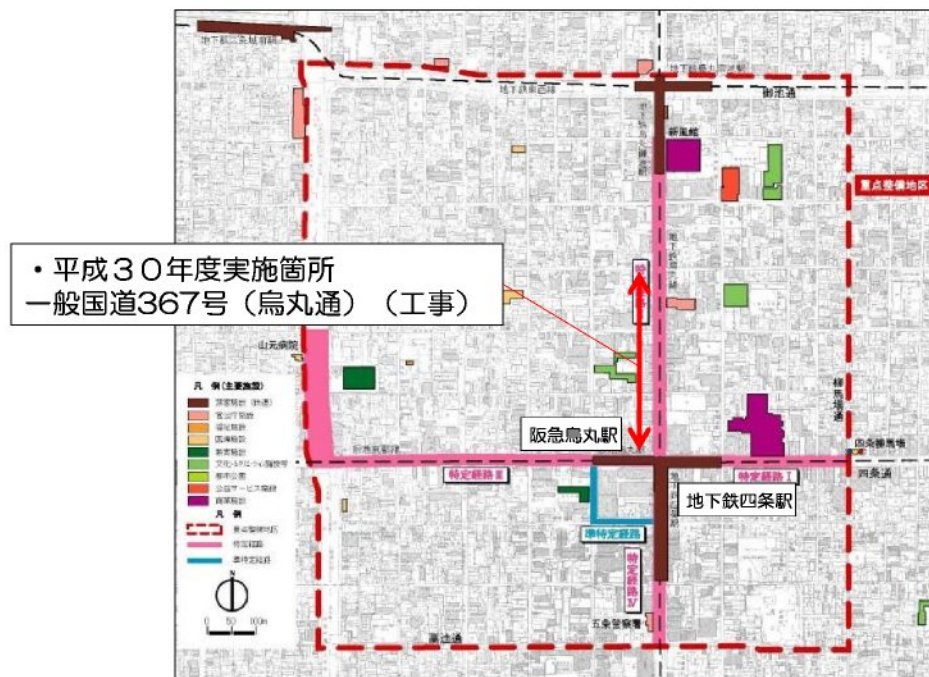
現況写真



24

道路のバリアフリー化（烏丸地区）

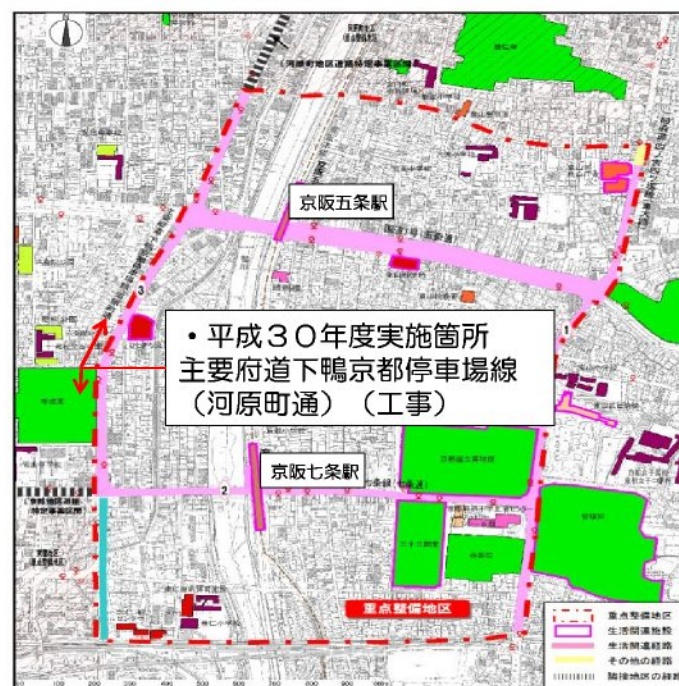
- 「烏丸地区道路特定事業計画」（平成16年度策定）に基づき、一般国道367号（烏丸通西側）の歩道の段差や勾配改善等の工事を実施中



25

道路のバリアフリー化（京阪五条・七条地区）

- 「京阪五条・七条地区道路特定事業計画」（平成19年度策定）に基づき、主要府道下鴨京都停車場線（河原町通）の歩道の段差や勾配改善等の工事を実施中



26

心のバリアフリーに係る取組（共同啓発活動）

- ・前年度に引き続き、視覚に障害のある方の安全を守るため、利用者間の「声掛け」等に関する啓発活動を実施
- ・平成30年度は京阪三条駅、地下鉄四条駅、京福嵐山駅、叡電出町柳駅、JR・近鉄京都駅、阪急桂駅において取組を実施
- ・この取組には京都府視覚障害者協会、京都ライトハウス、京都視覚障害者支援センター、関西盲導犬協会、京都府立視力障害者福祉センター、京都府立盲学校、JR西日本、JR東海、近鉄、阪急電鉄、京阪電鉄、叡山電鉄、京福電鉄、近畿運輸局、京都市、交通局が参画



京都駅での啓発活動の様子



四条駅での啓発活動の様子

27

情報提供についての京都市の取組

「分かりやすく伝えるための手引き」

「コミュニケーション支援ボード」の作成

必要な情報に絞る、短く平易な日本語に換える等、より多くの人にも分かりやすいように配慮した「やさしい日本語」を活用し、知的障害のある人や外国人など、全ての人が分かりやすい情報提供に取り組むために、「分かりやすく伝えるための手引き」及び「コミュニケーション支援ボード」を、平成30年3月に作成

手引きは各職場に配付し、全庁会議の場等を通じて職員への浸透を図っている。「コミュニケーション支援ボード」は、各区役所障害保健福祉課に配備し、窓口対応の際に必要な応じて活用



28